

# たんぽぽ



No. 177 2021年(令和3年) 8月

発行 北部地域振興課

住所 〒720-1132

福山市駅家町倉光37-1

電話 (084) 976-9460

E-mail : hokubu-chiikishinkou@city.fukuyama.hiroshima.jp

## 2021年度 人権啓発リーフレット

### 「みんなで差別のない 新しい時代をつくる」

福山市では、人権問題研修などで使用する啓発資料として「人権啓発リーフレット」を作成しています。

今年度は、2018年に実施した「人権尊重のまちづくり」についての市民意識調査の結果をもとに、まだまだ根強く残る身元調査の問題や住民学習会の必要性などについて取りあげて作成しました。

誰もが安心して日々の生活を送れる部落差別のない社会の実現に向けて、私たち一人ひとりが自分自身の問題として課題に気づき人権意識を高めるために何ができるのかを一緒に考えていきましょう。

「市民意識調査とは」人権啓発事業の成果や市民の人権に関する意識の変化を調査し、市民意識の現状をふまえて、今後の人権施策や協働のまちづくりを推進するための資料として活用することを目的に実施しています。

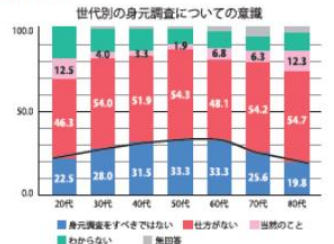
#### まだまだ根強く残る身元調査



今回の調査では結婚や就職時の身元調査について、「すべきでない」が前回調査より1.7%増加しています。しかし「仕方がない」や「当然のことだ」という意見が58.0%と約6割あります。前回(2010年度)の同じ質問では、58.7%でほぼ横ばいの結果になっています。

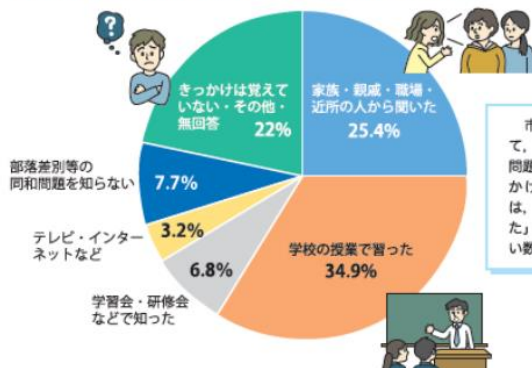
#### 世代別に見る身元調査に対する意識の違い

世代別に見ると、「身元調査をすべきではない」と回答した世代は、50代60代が多く(どちらも33.3%)、この世代は学校や地域の学習等で人権について学ぶ機会が多い世代と言えます。この世代をピークにグラフは山型となり80代や20代では「身元調査をすべきではない」が少なくなり「身元調査は当然のこと」と答えた割合が高くなっています。特に20代で身元調査について「当然のこと」と「わからない」と答えた割合が高くなっています。この世代は学習の機会が少なく、身元調査の問題点に気づきにくいことが原因と思われます。



#### 同和問題を知らない若い世代に学習の機会を

##### 部落差別等の同和問題を初めて知ったきっかけは



市民意識調査において、「部落差別等の同和問題を初めて知ったきっかけは」という質問では、「学校の授業で習った」という回答が最も高い数値を表しています。



「人権尊重のまちづくりに関する市民意識調査」より

### みんなで差別のない 新しい時代をつくる

絵:「あんずの家」共同作品 一人ひとりの小さな「てのひらたち」が、輝く未来を切り拓いています。

# まちづくり元気塾 in 北部 山野学区

## みんなで築く山野学区のまちづくり

人権啓発研修会 (8月6日)

# 福山市内の戦争・空襲遺構について 学びました



福山市 人権 平和 資料館

原爆・福山戦災死没者慰霊式に献納される千羽鶴を人権平和資料館に託しました。

折り鶴は、山野小中学校の児童生徒・教員、ふれあいサロンやひまわりサロン、おやまのかふえなど高齢者の集いの場で、心を込めて折りました。



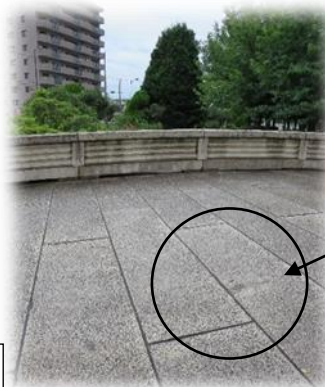
福山陸軍歩兵四十一聯隊(緑町公園)



福山市戦災死没者慰霊の像 (母子三人像)



旧福山市体育館 東の石橋



石橋の中央あたりにえぐられた様なへこみがあります。福山空襲で、焼夷弾が直撃したものだそうです。

# まちづくり元気塾 in 北部

## しんいち学区

# どうにゃー しんいち学区のまちづくり



防災フォーラム（山村武彦先生）



史跡を訪ねる（芦田 丑神社）



福祉委員研修（先進地視察）



公民館まつり（パーカッション）



夏まつり（ひよこサークル）



小学校防災教育



防災の記録（平成30年水位の記録）



（昭和20年水位の記録）

# 2021 平和アピール展 開催のお知らせ

『平和』への願いをこめたたくさんの保育所・幼稚園・小学校・中学校のみなさんの描いた作品が展示されます。ぜひおこしてください。

★北部支所 展示期間・場所

7月31日(土)～8月16日(月)  
北部市民センター 1階 市民サロン



## 2021市民平和のつどい・第67回市民平和大会

今年は、動画配信で平和への思いを届けます。

- 音楽を通してメッセージの発信  
福山市立千田小学校金管バンドクラブ  
福山市立道上小学校吹奏楽教室  
福山市立城北中学校太鼓同好会
- 絵本の朗読を通してメッセージの発信  
ふくやまピース・ラボ
- 平和への思いを込めた折り鶴作成の様子  
福山空襲の体験談



詳しくは、  
福山市ホームページに  
掲載しています。

福山空襲 76年 検索

～1945年8月8日の「福山空襲」を心にとめ、

平和の大切さや人権の尊さについてあらためて考えてみませんか。～

問合せ：福山市 人権・生涯学習課 (☎ 084-928-1243)



## わたぼうし

差別にかかわる問題に関して、正しく理解しないままに間違った情報に接すると、それが「正しい情報」だと信じてしまう現象が起こってしまいます。近年はインターネット社会であり、誰でもがSNSを利用し、さまざまな情報を投稿・閲覧することが可能となりました。ネットワーク内での誹謗中傷の書き込みが後を絶たないのが現実です。

身近な家庭や地域での不合理や偏見、差別を考えると、同和問題をはじめさまざまな人権問題について考え、人権文化が根付いた地域社会を実現することを目的に、福山市では各学区で住民学習会を実施しています。

2018年度に実施した市民意識調査では、20～40歳代で「住民学習会に参加したことがない」割合が高くなっています。子育て世代や子どもたちなど若い世代にもこの学習の機会を提供し、生活や仕事の中にある人権問題をしっかりとらえられる実践的な学習を続けていき、私たち一人ひとりが自分自身の問題として課題に気づき人権意識を高めていきましょう。

